

令和時代	平成時代						昭和時代			大正時代		明治時代			江戸時代																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
2025年	2019年	2018年	2016年	2015年	2012年	2010年	2009年	2008年	2005年	2004年	2003年	1996年	1990年	1985年	1961年	1955年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
うきは市政20周年	市長選挙高木典雄当選(3期目)	穂高ゆう)	うきは市政10周年。うきは市民のうた「ルリ色のふるさと」制作(歌唱・元宝塚男役)	森林セラピー基地に認定	柿の妖精・うきびー誕生(3月20日誕生日)	筑後吉井地区「重要伝統的建造物群保存地区」選定	新川田籠地区「重要伝統的建造物群保存地区」選定	筑後川温泉開発株式会社が筑後川温泉を開発	福岡国体の会場として吉井町の勤労者体育センター(現吉井体育センター)と筑後川が使用される	道の駅うきはオープン。九州・山口みんなが好きな道の駅ランキングで9年連続1位獲得中	耳納クリーンステーション本格稼働	浮羽町・吉井町が合併してうきは市誕生。市長選挙怡土康男当選。市の花(彼岸花)・市の鳥(カワセミ)・市の木(柿木)制定	うきは市立図書館・うきは市立総合体育館(アリーナ)オープン	浮羽町・吉井町が合併してうきは市誕生。市長選挙怡土康男当選。市の花(彼岸花)・市の鳥(カワセミ)・市の木(柿木)制定	月岡古墳出土品が一括で国指定重要文化財になる	国道210号線沿いに浮羽郡で初めての信号機を設置	平川家住宅が国指定重要文化財になる(民家としては福岡県初)	浮羽にルーツを持つ宇宙飛行士エリソン・オニヅカが来訪	吉井町発足	浮羽町発足	珍敷塚古墳が国指定史跡になる	国鉄久大本線が開通し筑後軌道が廃止	日岡古墳が国指定史跡になる	楠名重定古墳・塚花塚古墳が国指定史跡になる	日本初の農民劇団・嫩葉会が結成され2年後野外円形劇場が完成	筑後軌道の前身である筑後馬車鉄道創立	筑後軌道完成	1928年	1932年	1945年	1951年	1953年	1955年	1961年	1965年	1971年	1983年	1985年	1990年	1996年	2000年	2005年	2008年	2004年	2003年	1990年	1985年	1980年	1975年	1970年	1965年	1960年	1955年	1950年	1945年	1940年	1935年	1930年	1925年	1920年	1915年	1910年	1905年	1900年	1896年	1888年	1876年	1873年	1868年	1853年	1804年	1782年	1754年	1748年	1732年	1720年	1714年	1708年	1702年	1700年	1698年	1696年	1694年	1692年	1690年	1688年	1686年	1684年	1682年	1680年	1678年	1676年	1674年	1672年	1670年	1668年	1666年	1664年	1662年	1660年	1658年	1656年	1654年	1652年	1650年	1648年	1646年	1644年	1642年	1640年	1638年	1636年	1634年	1632年	1630年	1628年	1626年	1624年	1622年	1620年	1618年	1616年	1614年	1612年	1610年	1608年	1606年	1604年	1602年	1600年	1598年	1596年	1594年	1592年	1590年	1588年	1586年	1584年	1582年	1580年	1578年	1576年	1574年	1572年	1570年	1568年	1566年	1564年	1562年	1560年	1558年	1556年	1554年	1552年	1550年	1548年	1546年	1544年	1542年	1540年	1538年	1536年	1534年	1532年	1530年	1528年	1526年	1524年	1522年	1520年	1518年	1516年	1514年	1512年	1510年	1508年	1506年	1504年	1502年	1500年	1498年	1496年	1494年	1492年	1490年	1488年	1486年	1484年	1482年	1480年	1478年	1476年	1474年	1472年	1470年	1468年	1466年	1464年	1462年	1460年	1458年	1456年	1454年	1452年	1450年	1448年	1446年	1444年	1442年	1440年	1438年	1436年	1434年	1432年	1430年	1428年	1426年	1424年	1422年	1420年	1418年	1416年	1414年	1412年	1410年	1408年	1406年	1404年	1402年	1400年	1398年	1396年	1394年	1392年	1390年	1388年	1386年	1384年	1382年	1380年	1378年	1376年	1374年	1372年	1370年	1368年	1366年	1364年	1362年	1360年	1358年	1356年	1354年	1352年	1350年	1348年	1346年	1344年	1342年	1340年	1338年	1336年	1334年	1332年	1330年	1328年	1326年	1324年	1322年	1320年	1318年	1316年	1314年	1312年	1310年	1308年	1306年	1304年	1302年	1300年	1298年	1296年	1294年	1292年	1290年	1288年	1286年	1284年	1282年	1280年	1278年	1276年	1274年	1272年	1270年	1268年	1266年	1264年	1262年	1260年	1258年	1256年	1254年	1252年	1250年	1248年	1246年	1244年	1242年	1240年	1238年	1236年	1234年	1232年	1230年	1228年	1226年	1224年	1222年	1220年	1218年	1216年	1214年	1212年	1210年	1208年	1206年	1204年	1202年	1200年	1198年	1196年	1194年	1192年	1190年	1188年	1186年	1184年	1182年	1180年	1178年	1176年	1174年	1172年	1170年	1168年	1166年	1164年	1162年	1160年	1158年	1156年	1154年	1152年	1150年	1148年	1146年	1144年	1142年	1140年	1138年	1136年	1134年	1132年	1130年	1128年	1126年	1124年	1122年	1120年	1118年	1116年	1114年	1112年	1110年	1108年	1106年	1104年	1102年	1100年	1098年	1096年	1094年	1092年	1090年	1088年	1086年	1084年	1082年	1080年	1078年	1076年	1074年	1072年	1070年	1068年	1066年	1064年	1062年	1060年	1058年	1056年	1054年	1052年	1050年	1048年	1046年	1044年	1042年	1040年	1038年	1036年	1034年	1032年	1030年	1028年	1026年	1024年	1022年	1020年	1018年	1016年	1014年	1012年	1010年	1008年	1006年	1004年	1002年	1000年	998年	996年	994年	992年	990年	988年	986年	984年	982年	980年	978年	976年	974年	972年	970年	968年	966年	964年	962年	960年	958年	956年	954年	952年	950年	948年	946年	944年	942年	940年	938年	936年	934年	932年	930年	928年	926年	924年	922年	920年	918年	916年	914年	912年	910年	908年	906年	904年	902年	900年	898年	896年	894年	892年	890年	888年	886年	884年	882年	880年	878年	876年	874年	872年	870年	868年	866年	864年	862年	860年	858年	856年	854年	852年	850年	848年	846年	844年	842年	840年	838年	836年	834年	832年	830年	828年	826年	824年	822年	820年	818年	816年	814年	812年	810年	808年	806年	804年	802年	800年	798年	796年	794年	792年	790年	788年	786年	784年	782年	780年	778年	776年	774年	772年	770年	768年	766年	764年	762年	760年	758年	756年	754年	752年	750年	748年	746年	744年	742年	740年	738年	736年	734年	732年	730年	728年	726年	724年	722年	720年	718年	716年	714年	712年	710年	708年	706年	704年	702年	700年	698年	696年	694年	692年	690年	688年	686年	684年	682年	680年	678年	676年	674年	672年	670年	668年	666年	664年	662年	660年	658年	656年	654年	652年	650年	648年	646年	644年	642年	640年	638年	636年	634年	632年	630年	628年	626年	624年	622年	620年	618年	616年	614年	612年	610年	608年	606年	604年	602年	600年	598年	596年	594年	592年	590年	588年	586年	584年	582年	580年	578年	576年	574年	572年	570年	568年	566年	564年	562年	560年	558年	556年	554年	552年	550年	548年	546年	544年	542年	540年	538年	536年	534年	532年	530年	528年	526年	524年	522年	520年	518年	516年	514年	512年	510年	508年	506年	504年	502年	500年	498年	496年	494年	492年	490年	488年	486年	484年	482年	480年	478年	476年	474年	472年	470年	468年	466年	464年	462年	460年	458年	456年	454年	452年	450年	448年	446年	444年	442年	440年	438年	436年	434年	432年	430年	428年	426年	424年	422年	420年	418年	416年	414年	412年	410年	408年	406年	404年	402年	400年	398年	396年	394年	392年	390年	388年	386年	384年	382年	380年	378年	376年	374年	372年	370年	368年	366年	364年	362年	360年	358年	356年	354年	352年	350年	348年	346年	344年	342年	340年	338年	336年	334年	332年	330年	328年	326年	324年	322年	320年	318年	316年	314年	312年	310年	308年	306年	304年	302年	300年	298年	296年	294年	292年	290年	288年	286年	284年	282年	280年	278年	276年	274年	272年	270年	268年	266年	264年	262年	260年	258年	256年	254年	252年	250年	248年	246年	244年	242年	240年	238年	236年	234年	232年	230年	228年	226年	224年	222年	220年	218年	216年	214年	212年	210年	208年	206年	204年	202年	200年	198年	196年	194年	192年	190年	188年	186年	184年	182年	180年	178年	176年	174年	172年	170年	168年	166年	164年	162年	160年	158年	156年	154年	152年	150年	148年	146年	144年	142年	140年	138年	136年	134年	132年	130年	128年	126年	124年	122年	120年	118年	116年	114年	112年	110年	108年	106年	104年	102年	100年	98年	96年	94年	92年	90年	88年	86年	84年	82年	80年	78年	76年	74年	72年	70年	68年	66年	64年	62年	60年	58年	56年	54年	52年	50年	48年	46年	44年	42年	40年	38年	36年	34年	32年	30年	28年	26年	24年	22年	20年	18年	16年	14年	12年	10年	8年	6年	4年	2年	0年

令和

※敬称略



平成17年3月20日、浮羽町と吉井町が合併して「うきは市」が誕生しました。福岡県内26番目の市で、平成の大合併としては県内4番目の合併となりました。初代うきは市長には、怡土康男氏が就任し、当時の人口は32,902人、総世帯数は9,876世帯でした。

第2代うきは市長高木典雄氏は、平成24年7月に就任してすぐに、九州北部豪雨災害からの復旧・復興に取り組みました。道の駅うきはのプロモーション活動や、工業団地の造成と企業誘致、財政運営の見直し、ルリーロ福岡の発足等うきは市の発展に尽力し、令和6年7月に退任しました。



平成
ポン



平成24年に重要伝統的建造物群保存地区として選定された新川田籠地区には今でも茅葺屋根の家屋が残っています。現在見られる山村集落の風景が形成されたのは江戸時代以降といわれており、棚田や竹樋など当時から続く水利施設を今でも見ることができます。

大正場が完成する唯一発表が大きく削られる招和

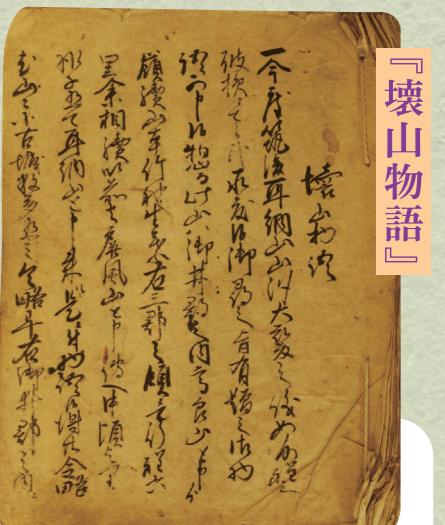


宝暦一揆は、藩の圧政に苦しむ人々が起こした全国有数規模の大一揆。吉井町若宮八幡宮に生葉郡と竹野郡から2万人に及ぶ一揆勢が集結しましたが、これに激怒した有馬藩主が指導者の厳罰と再発防止を厳命、死罪37名をはじめ追放、過料など有馬藩史上類を見ない大量処罰という悲劇的な結末を迎えました。



吉井の町並み

明治



梅雨末期に3日間降り続いた豪雨により起きた享保5年の大水害は、耳納連山で大規模な土石流が発生し、特に安富村をはじめとした複数の村々が壊滅するなど甚大な被害をもたらしました。『壊山物語』には当時の悲惨な状況が生きしく伝えられています。